

ヘルプマーク

パートナーシップ企業 を 募集しています

山形県では、ヘルプマークの普及に取り組んでいます。

ヘルプマークの普及に御協力いただける企業団体を、広く募集しています。

知っていますかヘルプマーク

障がいなどの理由から、援助や配慮が必要であることを、周囲に知らせるマークです。ヘルプマークをつけた方を見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。



どこでもらえるの？

県庁や市町村の窓口で、必要とする方に無償で配布しています

ヘルプマークパートナーシップ企業の取組みは？

① 普及啓発への協力（ポスター掲示等）

ヘルプマークのポスターを掲示し、リーフレットを配布する。社内報などでヘルプマークのPRを掲載する。・・・ヘルプマークのPRであれば何でも！！

② 作成及び配布への寄附

山形県のヘルプマークは、企業・団体の皆様からの寄附で作成され、必要とする方に配布しています。御理解と御協力をお願いします。

※ ①と②のどちらか（又は両方）の協力をお願いします。

認定のメリットは？

- ・「ヘルプマークパートナーシップ企業認定証」を交付します。
- ・ポスターやリーフレット等は、県で支給します。
- ・御協力いただいた企業・団体名を県のホームページで紹介します。（効果の高いPRの様子は、写真つきで紹介します。）
- ・企業名の入ったシールをヘルプマークの包装に貼付して配布します。（寄附企業団体のみ）

申請用紙によりお申込み下さい。

詳しい内容のお問い合わせは

山形県障がい福祉課 担当 TEL 023-630-2293

FAX 023-630-2111



配慮を必要としている方のための 「ヘルプマーク」の普及に取り組んでいます。

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。そうした方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう、「ヘルプマーク」を作成し、普及に取り組んでいます。

バス・電車の中で、席をお譲りください。

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

視覚障害者や聴覚障害者等の状況把握が難しい方、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。

●山形県では、下記の場所でヘルプマークを必要とする方に配布します。

◎ 山形県 健康福祉部 障がい福祉課

◎ 山形県 各総合支庁

村山総合支庁 地域健康福祉課

最上総合支庁 地域保健福祉課

置賜総合支庁 地域保健福祉課

庄内総合支庁 地域保健福祉課

◎ 各市役所・各町村役場 障がい福祉担当課 ほか



(問合せ先) 山形県 健康福祉部障がい福祉課 障がい者活躍推進担当 / 電話 023-630-2293